

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和5年度はコロナ禍から脱し、以前の日常が戻ってきた1年間でした。そのような世の中の流れに伴い、地域においては地域づくり・各福祉保健事業・相談支援体制のネットワークづくり等、あらゆる分野において徐々に活動が活発化してきました。その反面で活動が止まっていた数年間でなかなか体制が追い付いていない状況が生まれています。地域における各活動体制の再構築やその担い手である人材育成等、さまざまな課題がありますが、いま一度、当ケアプラザの基本方針である「地域との連携と協働」に立ち返り、以下のような重点的な取り組みを通して「元気な地域」をつくっていきけるよう、情報の発信・支援を継続していきたいと思います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	より多くの地域住民が多方面に渡る活動ができるよう、ニーズにあった活動の場や居場所を設けることで参加意欲を高め、外出の機会づくりを増やして地域課題の解決につなげる。 地域住民や事業参加者に対しては、LINEなどでの情報収集、提供を周知する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	自主活動グループの運営に傾注し、円滑な活動の支援をする。 ケアプラザの文化祭やお祭りなどの参加を促し、活動の活性化に努める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	薬剤師とCMの連携を目的にした意見交換会を令和6年度も継続し行う。 お互いに得た情報がどのように活用されているかや地域での連携事例を確認し新しい連携の拡がりを目指す。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	日吉宮前の地域住民の活動の強みを意識できるように働きかけ、継続した活動になるようにしていく。日吉宮前に限らず、日吉地区で活動する人たち向けに、引き続きボランティア活動につながるよう支援をする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	生活面や健康面など多角的な情報提供と助言を行う機会と、介護ストレス緩和の機会を提供する。地域のサロンや民生委員主催の茶話会などに参加し、成年後見制度、消費者被害防止についての啓蒙活動を行い、制度への理解の促進に努めていく。エンディングノート講座開催で普及啓発を促進する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度日吉本町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の倫理規定に基づき、信頼性と透明性を第一に、ご利用者すべての方々に対し、偏見や差別なく公平中立な専門的援助関係の構築に心掛け、相談や各種事業に取り組みます。 ・サービスを選択する際も、複数のサービスから選択できるように日頃から様々な地域資源を把握し情報提供を行います。ご利用者の自己決定を尊重、その権利を支える支援を行います。 ・常日頃からスタッフに対し、ケアプラザが公的施設であること、それに伴う業務を担い、責任ある業務を行っている自覚を高く持つように指導します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の「個人情報に対する基本方針」及び「保有する個人情報保護に関する規定」に基づき、個人情報に関する文書や電子媒体等を管理します。 ・内部研修での個人情報を取り扱う際の注意喚起及び日常作業におけるFAXやメール、郵送作業時のダブルチェック等、個人情報漏洩事故対策を徹底します。 ・リスクマネジメント集を有効に活用し、事故防止に対する意識の向上に努めます。 ・アクシデント及びヒヤリハット事例の検証と改善策の周知徹底を行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメントにより、個々の利用者がその人らしく自立した生活が継続できるように目標を立て、フォーマルなサービスだけでなく、インフォーマルなサービスも活用し、ICFの理念に基づいたケアプランを作成します。利用者だけでなく、それを支える家族(同居、別居問わず)への配慮、協力体制にも適宜働きかけを行い、利用者とその家族のニーズや目標が達成できるように支援します。	日々の相談に加えて最低月に1回の訪問・モニタリングを通じて、利用者個々のニーズに合わせた適切なサービス調整業務を図っていきます。また、地域の多様なサービスを活用できるよう情報を集約、セルフマネジメントを推進し、利用者自身の自立に向けた支援を行います。 ・特定事業所として地域包括支援センターと協働し、様々なケースに対応することで質を高め地域に貢献できる居宅介護支援事業所を目指します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。	【その他料金】 通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。
職員体制	常勤職員4名(社福祉2名・看護師1名・主任CM1名) 非常勤職員3名(介護支援専門員2名・社福祉1名)	常勤介護支援専門員7名(うち主任CM4名) 非常勤介護支援専門員2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	初回アセスメントの他、モニタリングを定期的に行い、その時々の状態に合わせた支援(自分で出来ることは行っていただく。過剰介護の軽減)が提供できるよう、サービス環境を整えます。本人が出来なくても、その人「らしさ」を尊重した支援を心掛け、出来る部分に目を向ける自立支援の意識を徹底したサービスを提供します。 ヒヤリハット事例を分析し、サービス、業務内容を見直し、介護事故防止に努めます。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 9名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費(昼食・おやつ) 700円	【その他料金】 食費(昼食・おやつ) 700円	【その他料金】
職員体制	生活相談員3名(兼務含) 介護職員22名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手5名	生活相談員2名(兼務含) 介護職員6名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手5名	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,893,383		17,893,383		17,893,383	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	公衆電話
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	21,883,383	0	21,883,383	0	21,883,383	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,879,133	0	10,879,133	0	10,879,133	法人本部経費を含まず
本俸	7,000,000		7,000,000		7,000,000	基本給+手当
社会保険料	700,000		700,000		700,000	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	2,500,000		2,500,000		2,500,000	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	30,000		30,000		30,000	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	共済掛金
退職給付引当金繰入額	90,000		90,000		90,000	退職給付引当金
その他	553,133		553,133		553,133	その他
事務費	2,554,250	0	2,554,250	0	2,554,250	法人本部経費を含まず
旅費	10,000		10,000		10,000	会議、事業等交通費
消耗品費	200,000		200,000		200,000	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議明い費	5,000		5,000		5,000	会議費用
印刷製本費	30,000		30,000		30,000	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	480,000		480,000		480,000	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	10,560		10,560		10,560	目的外使用料(自販機)
その他	0		0		0	なし
備品購入費	380,000		380,000		380,000	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	5,000		5,000		5,000	書籍代
施設賠償責任保険	100,000		100,000		100,000	賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	研修費及び交通費
振込手数料	2,000		2,000		2,000	手数料
リース料	800,000		800,000		800,000	車両、印刷機、複合機、トイレ自動洗浄機等
手数料	0		0		0	なし
地域協力費	50,000		50,000		50,000	地域協力活動費用
その他	471,690		471,690		471,690	車両燃料費、訪問時駐車料金、廃棄物処理、諸会費、来客者用P、自動車保険、LINEアウント料等
事業費	450,000	0	450,000	0	450,000	法人本部経費を含まず
運営協議会経費			0		0	運営協議会費
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	450,000		450,000		450,000	自主事業経費
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)			0		0	
管理費	7,526,000	0	7,526,000	0	7,526,000	法人本部経費を含まず
光熱水費	3,850,000		3,850,000		3,850,000	光熱水費
清掃費	1,150,000		1,150,000		1,150,000	日常清掃
機械整備費	140,000		140,000		140,000	機械整備費
設備保全費	569,000	0	569,000	0	569,000	
空調衛生設備保守	64,000		64,000		64,000	空調整備保守料
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	消防設備保守料
電気設備保守	50,000		50,000		50,000	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000		25,000	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	380,000		380,000		380,000	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費	0		0		0	
その他	1,817,000		1,817,000		1,817,000	ゴミルート回収費等
修繕費	474,000		474,000		474,000	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費を含まず
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費を含まず
支出合計	21,883,383	0	21,883,383	0	21,883,383	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	0	450,000
自主事業 収支	△ 450,000	0	△ 450,000	0	△ 450,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大口目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度「横浜市日吉町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,471,782		30,471,782		30,471,782	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,946,720		5,946,720		5,946,720	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	36,572,502	0	36,572,502	0	36,572,502	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,160,752	0	31,160,752	0	31,160,752	法人本部経費を含まず
本俸	13,000,000		13,000,000		13,000,000	基本給十手当
社会保険料	4,000,000		4,000,000		4,000,000	健康保険、雇用保険、厚生年金
手当計	13,000,000		13,000,000		13,000,000	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	45,000		45,000		45,000	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000		20,000	共済掛金
退職給付引当金繰入額	450,000		450,000		450,000	退職給付引当金
その他	645,752		645,752		645,752	その他
事務費	2,076,750	0	2,076,750	0	2,076,750	法人本部経費を含まず
旅費	35,000		35,000		35,000	会議、訪問等交通費
消耗品費	120,000		120,000		120,000	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議購入費	5,000		5,000		5,000	会議費用
印刷製本費	40,000		40,000		40,000	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	470,000		470,000		470,000	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	目的外使用料(自販機)
その他	0		0		0	なし
備品購入費	300,000		300,000		300,000	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	2,000		2,000		2,000	書籍代
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	賠償責任保険
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	研修費及び交通費
振込手数料	1,000		1,000		1,000	手数料
リース料	300,000		300,000		300,000	車両、印刷機、ソフトウェア等
手数料	10,000		10,000		10,000	求人掲載手数料
地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域協力活動費用
その他	693,190		693,190		693,190	車両燃料費、訪問時駐車料金、諸会費、自動車
事業費	1,134,000	0	1,134,000	0	1,134,000	法人本部経費を含まず
協力医	630,000		630,000		630,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	200,000		200,000		200,000	自主事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	介護予防事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	150,000		150,000		150,000	生活支援体制整備事業費
その他			0		0	
管理費	2,075,000	0	2,075,000	0	2,075,000	法人本部経費を含まず
光熱水費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	光熱水費
清掃費	320,000		320,000		320,000	日常清掃費
機械警備費	35,000		35,000		35,000	機械警備費
設備保全費	155,500	0	155,500	0	155,500	設備保全費
空調衛生設備保守	17,000		17,000		17,000	空調設備保守料
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	消防設備保守料
電気設備保守	14,000		14,000		14,000	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	6,500		6,500		6,500	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	105,000		105,000		105,000	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費			0		0	なし
その他	564,500		564,500		564,500	修繕費
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費を含まず
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費を含まず
支出合計	36,572,502	0	36,572,502	0	36,572,502	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	504,000	0	504,000	0	504,000
自主事業 収支	△ 504,000	0	△ 504,000	0	△ 504,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大大目内の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 日吉本町地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:日吉本町地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援(第1号も含む)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護含む)			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,000		18,000	47,000		47,000	90,000		90,000	18,000		18,000
	その他	0	0	0	0	0	0	8,900	0	8,900	200	0	200
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査料			0			0			0			0
	利用料等			0			0	8,000		8,000			0
	利用者等外給食費収入			0			0	900		900	200		200
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	収入合計(A)		18,000	0	18,000	47,000	0	47,000	98,900	0	98,900	18,200	0
支出	人件費			0	36,000		36,000	57,000		57,000	15,000		15,000
	事務費			0	3,310		3,310	13,000		13,000	2,900		2,900
	事業費			0	400		400	19,000		19,000	2,300		2,300
	管理費			0			0			0			0
	その他	8,200		8,200	0	0	0	950	0	950	240	0	240
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8,200		8,200			0			0			0
	利用料等給食費支出			0			0	950		950	240		240
	その他			0			0			0			0
支出合計(B)		8,200	0	8,200	39,710	0	39,710	89,950	0	89,950	20,440	0	20,440
収支(A)-(B)		9,800	0	9,800	7,290	0	7,290	8,950	0	8,950	-2,240	0	-2,240

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	コグニサイズ	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防のための脳活性化運動であるコグニサイズの実践を通して、有酸素運動を中心とした脳を刺激する運動を加えることによって脳の活性化を目指す。継続的な認知症予防の場をつくること	1:高齢者		・準備体操(ストレッチなど) ・コグニサイズ ・茶話会 ※毎月第2金曜		
2	もみじ会	平成19年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	転倒予防の具体的な方法を実践を通して学び、転びにくい体づくりをすること 他者との交流の機会にすること	1:高齢者		・座位を中心とした体操 ・タオルを使用してのストレッチ ・オーバーボールを使用したのレクリエーション ※毎月第1・3金曜		
3	みんなの広場 「本を読む部屋」	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	子どもにとって安心できる居場所をつくること 若い世代へのアプローチの手段として事業を位置づけ関係性を築いていく中で高齢者の実態を把握してもらい、地域の担い手となる育成を目指すこと	4:子ども・青少年		移動図書館「はまかせ号」の巡回に合わせて本を読む場所を提供する(隔週金曜日)。		
4	食サロン	令和元年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	子どもにとって安心できる「身近な居場所」ができ、地域に「顔見知りの大人」が増え、いざという時に誰かに頼れる子どもが増えること	4:子ども・青少年		個食(孤食)が多くなっている環境下、多くの人と一緒に食事することで交流を持つ機会の提供		
5	いすに座って楽楽ヨガ	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢の方、足腰の弱くなった方でも気軽に参加でき、軽度の運動をすることで健康維持、意欲増進につなげる。	5:地域	1	講師指導の基、いすに座って簡単なヨガを行う。		
6	いすに座ってフラダンス	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢の方、足腰の弱くなった方でも気軽に参加でき、軽度の運動をすることで健康維持、意欲増進につなげる。	1:高齢者	5	講師指導の基、転倒防止のため椅子に座ってフラダンスを行う。		
7	歌声広場ふるさと	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	幼い頃に歌った懐かしい歌をみんなと一緒に声に出して歌うことで健康維持、増進につなげる。	5:地域	1	講師指導の基、電子ピアノ演奏で童謡(季節のうた)など歌う。		
8	ゆっくりお散歩の会	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	気軽に参加できるように近隣をゆっくり、のんびり歩く。 健康や体力の維持促進、外出機会を増やし仲間づくりを目的とする。	5:地域	1	港北ボランティアガイド案内による、近隣散歩。参加者に合わせてコースの設定を行う。		
9	認知症サポーター養成講座	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	全ての地域住民等が認知症について正しく理解でき、認知症の人と家族が共に地域の中で、安心して生活することができること	5:地域		テキストによる講座と、寸劇やDVD鑑賞などを組み合わせて実施 包括主体、あるいはキャラバンメイト主体での開催 随時、事業所や地域にて開催		
10	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援及び介護疲れなどによる高齢者虐待防止のために、現在介護されている方、介護経験者を対象にして、自由に意見交換ができる場を作ること	5:地域		参加者と主催者および共催者の意見交換、情報共有 7月、9月、12月、3月(第2水曜日)		
11	介護者教室	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者やこれから介護をする世代の方が介護の技術・知識を得られる場を提供し、介護者支援を行うこと	5:地域		講座等 4月、8月(第4水曜日)、11月、2月(第2水曜日)		
12	高齢者虐待防止ハンドブック研修	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の防止のための普及啓発 住民や事業者の職員が相談しやすい環境を作るため、住民、事業者、関係機関等との関係づくりをすること	6:事業者		ハンドブック、リスク評価票の活用方法の講義 民生委員向け各民児協にて、地域住民向け8月		
13	エンディングノート講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	人生最後まで自分らしく、自分の意思を尊重され、また自立した生活を営んでもらえること	5:地域		エンディングノートの活用の仕方の説明 成年後見や介護予防などの講座と組み合わせる		
14	スリーA 日吉	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA ボランティア養成講座終了後の活動の位置づけとして、ボランティア育成及び支援を行い、認知症の方でも参加しやすい活動を目指すし、地域のつながり作りの場を作ること。	5:地域		毎月第1木曜日 ・認知症予防レクリエーション「スリーA」プログラム ・茶話会		
15	ほっとスペースひよし	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	いきいきライフセミナーのOB会支援の位置づけでもある気軽なサロンで、高齢者の外出支援となり他者との交流をはかる場を提供する	1:高齢者		毎月第4水曜日 月毎の催しを実施予定 茶話会を含む		
16	日吉地区事例検討会	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		奇数月最終木曜日 ケアプラザ協力医の協力のもと事例検討会、事例研究会を様々な手法を取り入れて開催。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	主任ケアマネジャーと地域住民との交流「介護保険ってなあに？」	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	社会資源としての主任ケアマネジャーと地域住民が交流を図り、地域ニーズを把握して専門職と地域の顔の見える関係を作る。	5:地域		介護保険についての勉強会 6月、10月、2月		
18	薬剤師とケアマネの意見交換会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	薬剤師側の課題、ケアマネジャー側の課題を共有したうえで課題解決する場とし、日吉地区の医療介護連携を深める	6:事業者		年2回開催予定 他職種連携に関する意見や情報交換や事例検討を行う		
19	ケアマネジャー交流会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアマネジャー同士の情報共有と連携構築	6:事業者		年1回(予定) 介護予防委託先事業所等を中心とした居宅介護支援事業所のケアマネジャーでグループディスカッション		
20	親と子の居場所ほんちよ	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親とこの集いの場「こんべいとう」、子育て拠点「どろつぷ」の休みの日曜日に、子育て世代の居場所を提供する。日曜日に開催することで親子(父親も含む)に来場してもらい地域活動、自主事業やサークル活動を知ってもらい、既存のサークルの活性化やサークル立上げにつなげて行く 30年度に行う「土曜両親教室」での受け皿として、周知を行い、産前、後の精神的負担の軽減を図る。	3:養育者及び乳幼児		基本、毎月2日曜日 ・プレイルームとして多目的ホール開放		
21	にこにこ広場	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	育児支援に携わっている関係機関・団体同士が交流し、新たな事業展開を模索していくこと	3:養育者及び乳幼児		手遊び歌、絵本の読み聞かせ、身長・体重測定など		
22	土曜両親教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	妊産婦を安心して過ごせるように、助産師や地域の支援者たちと講座や体験で、出産後の準備をする。 ケアプラザを知らない世代に、ケアプラザ知ってもらい、乳幼児の支援活動を紹介する。	7:その他		助産師による講座 先輩家族との座談会 沐浴などの体験 地域情報紹介		
23	秋桜祭	平成19年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	『地域に根ざしたケアプラザ』をスローガンに、より多くの地域の方々にケアプラザに足を運んでもらえるきっかけにすること。また地域の方々とケアプラザスタッフとの交流の機会にすること。	5:地域		・模擬店 ・バザー ・イベント ※協力:関係機関・関連団体		
24	書道教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学校の冬休みの宿題書初めの練習を機にボランティアの方々に書道指導をしていただくことで、地域の子供たちのかかわりを広げていく。	4:子ども・青少年	5	【12/予定】 小学生を対象に冬休みの宿題(課題文字)の練習		
25	パパの教室	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	乳幼児にできる手遊び歌を知ってもらい、パパ同士の情報交換をすることで、より良い子育てのきっかけにしようこと	3:養育者及び乳幼児		パパの赤ちゃん会 パパと体操		
26	育児講座	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な方向からサポートしていくことで、育児の相談や情報交換ができるママ友づくりのきっかけになること	3:養育者及び乳幼児		リズムで遊ぼう		
27	夏の音楽で遊びましょう!	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	普段なかなか生の音楽に触れることの少ない子どもたちが演奏に触れることによって、音楽の楽しさを感じる機会を作る。	4:子ども・青少年		遊びを交えた音楽体験教室		
28	障がい児・保護者対象事業	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ハンディのある子どもとその保護者がそれぞれ交流を図り、お互いに相談できるような関係づくりの場を提供する。幅広い学年を対象とすることで、今後につながるような関係のきっかけづくり。	2:障害児・者		年2回程度の外出レク・自主事業とその後のフォローアップ		
29	近隣小学校の総合学習福祉の授業	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣小学校の総合学習として福祉を学ぶため、施設見学・高齢者との交流の場を設ける。	4:子ども・青少年		施設見学・高齢者との交流の場		
30	夏休み余暇事業	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児・小学生対象に夏休みの事業として社会的な体験とこども達の思い出に残る交流の場づくり。	4:子ども・青少年		子どもの体験の場と交流の場		
31	日吉本町ひっば食堂	令和6年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	日吉地区内のいろんな困難を抱える人や交流を求めている人を対象とした地域食堂の支援	5:地域		月1回の昼食もしくは夕食の提供		
32	ひよし★倶楽部	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域との関わりの少ない方が趣味などを通じて、「地域を知る」、「知り合いを作る」きっかけ作りの機会を設ける。	1:高齢者	5	4回連続講座。(人生100年時代の生きがい探し講演、日吉台地下壕見学、介護保険講座、コーヒー講座)		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	ふくふくスタンプラリー	令和5年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地区社協の「光と活力」の取り組み。ウォークラリーの地点として「地区の福祉を知る」ための会場。	5:地域		ケアプラザ内を見学し、福祉施設の設備を知る。		
34	ハロゴミ	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ハロウィン工作をしてその策製品を装着することで、創意工夫やモノづくりの面白さを実感する。地域の町歩きをしてゴミ拾いを行うことで、街の美化・ポイ捨てなどのゴミ問題にも目を向ける。SDGsに取り組む。	4:子ども・青少年		ハロウィンの仮装のための帽子づくり。仮装をして、地区のまち歩き兼ゴミ拾い。		
35	ボランティア懇親会	令和5年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日吉本町CPでボランティアに参加されている方々の交流と、意見交換を行い、来年度の活動に向けた情報共有をする。	5:地域		ボランティアに参加されている皆さんの交流と意見交換		
36	プラザ文化祭	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し館登録団体の活動披露及び交流の機会とし、ボランティア活動の輪を広げてもらふこと	5:地域		歌や踊りなど貸し館登録団体の日頃の練習成果の披露		